

豊富な事例から!

産前・産後うつ



根拠に基づく

心の支援、
予防の方法を
具体的に!

正しい判断・対応・ケア

臨床心理士&助産師の視点から学ぶ!

日総研

検索

商品番号
(14676)

このセミナーのポイント

- ① 産前・産後の心理的特徴が正しく理解できる。
- ② エジンバラ産後うつ病質問票の正しい活用法がわかる。

- ③ 臨床心理の視点から効果的なコミュニケーション方法が学べる。
- ④ 助産師としての「心への働きかけ方」のスキルが高まる。
- ⑤ 地域・多職種との連携方法を実践例から学べる。

相川祐里氏 済生会横浜市東部病院 助産師/臨床心理士

1996年より聖路加国際病院で看護師・助産師として勤務。助産師として母子に接する中で周産期メンタルヘルスケアの重要性を感じ、2006年に臨床心理士資格を取得。2007年より済生会横浜市東部病院の臨床心理士として勤務。助産師としての経験と心理学の知識を活かし、妊娠や子育てに戸惑う両親が心身に安定した状態で我が子を迎えられることを共に目指す臨床活動を実践。

名古屋	18年10月6日(土)	日総研ビル
福岡	18年10月8日(月・祝)	日総研 研修室(第7岡部ビル)
仙台	18年12月1日(土)	ショーケー本館ビル
岡山	19年2月9日(土)	福武ジョリービル

[講義時間] いずれも10:00~16:00

参加料 一般 18,500円 会員 15,500円
 ※会員は日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。
 ※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。
 ※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数11人。

プログラム

- 産前産後の心理的特徴・周産期におけるメンタルリスク
 - 近年の社会的背景:産後うつと関連の深い要因 ほか
- エジンバラ産後うつ病質問票 (EPDS) の活用
 - 質問票の正しい使い方、実施後の対応 ほか
 - 事例学習** エジンバラ産後うつ病質問票を実際に使ってみよう
- 臨床心理に基づく効果的なメンタルケア
 - 臨床心理の視点から学ぶ「心への働きかけ方」
 - 様々な心理的特徴に合わせたコミュニケーション方法 ほか
 - 事例学習** 「お母さんの気持ちをきちんと聴く」コミュニケーション方法を学ぼう
- 妊娠中からの医療機関・地域の多職種連携支援
 - 妊娠中からのメンタルケア
 - 産後入院中にすべき働きかけ、産後二週間健診での支援
 - 講師施設の周産期院内・院外連携システムの紹介 ほか
 - 事例学習** 医療機関と地域が連携し、EPDS高得点な母をサポートした事例

ご紹介した商品の詳細はホームページで案内中!

日総研

検索

現場で育まれた“知恵”と“技”で実践力を!

臨床助産ケア スキルの強化

隔月刊誌
(年ぎめ定期刊行物)
A4変型判 120頁
入会金 3,000円
年間購読料 16,971円
(共に税込)

9-10月号
特集

- 産後ケア最前線 様々な施設の工夫や取り組み実践を詳しく紹介!
- 妊娠糖尿病 (GDM) の管理 病態生理からケアの実際まで!

助産ケア

検索

▶ 詳細はホームページで www.nissoken.com

● お申し込み受付後、通常1週間以内に参加証をお送りしています。参加証が届かない場合にはお問い合わせください。

FAX申込書 [産前・産後うつ]根拠に基づく正しい判断・対応・ケア [14676] ↓参加地区に✓印を [3] <input type="checkbox"/> 名古屋 10/6 [4] <input type="checkbox"/> 福岡 10/8 [5] <input type="checkbox"/> 仙台 12/1 [6] <input type="checkbox"/> 岡山 19年2/9	▼受取確認者氏名を必ずフルネームでお書きください ふりがな 氏名 (受取確認者) 生年月日 西暦 19 年 月 日	送付住所 TEL () - 〒 - 勤務先名	施設宛請求書 必要・不要 送付先 自宅 勤務先	
	▼日総研の会員制・専門雑誌をご購読の方はお客様コードをご記入ください お客様コード 役職・部署	ご連絡をお送りします。メールアドレス		

FAX ☎0120-052690 電話 ☎0120-054977

★会員とは日総研専門誌(定期刊行物)の年ぎめ購読者です。

日総研会員はセミナー3,000円引き!

主催 日総研出版 〒451-0051 名古屋市西区則武新町3-7-15 日総研ビル

※日総研ではご提供いただいた個人情報は目的に従い適切に利用しております。詳細はwww.nissoken.com/privacy